

(議事の要旨)

開始 14時03分

[西田委員長]

ただいまから、平成28年度第7回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録署名は、岡本委員にお願いいたします。

本日の案件は、議案1件、報告事項5件です。

なお、議案第38号は公開しない会議とし、会議の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認め、議案第38号は、会議規則第12条の規定により公開しない会議として、会議の最後に審議します。

[西田委員長]

それでは、議事に入ります。

報告事項第14号・平成28年第3回日野市議会定例会の報告、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第14号 平成28年第3回日野市議会定例会の報告

[兼子庶務課長]

報告事項第14号・平成28年第3回日野市議会定例会の報告、を申し上げます。

次のページをご覧ください。

会期は、9月1日木曜日から9月28日水曜日の28日間で行いました。

一般質問です。質問者19名、うち教育委員会関係が11名。質問件数が33件、うち教育委員会関係が14件で行いました。要旨については別表1のとおりでございます。

議案です。市長提出議案19件、議員提出議案1件、うち教育委員会に関するものは2件で行いました。

一つ目、平成28年度日野市一般会計補正予算でございます。可決をされております。

補正総額は歳入歳出とも27億6,931万5千円、うち教育費が4,148万6千円で行いました。予算総額は歳入歳出とも643億8,986万9千円、うち教育費関係が79億9,035万3千円で行いました。内訳については別表2のとおりでございます。

二つ目、平成27年度日野市一般会計決算の認定についてでございます。認定をされております。

請願については、教育委員会に関するものはございませんでした。

報告は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたします。高木委員。

[高木委員]

別表1の生涯学習関係、議会のやりとりについて教えてください。

議案書8ページの4番に、小学生土曜算数教室への質問、答弁がありますけれども、この小学生土曜算数教室の応募状況ですとか、実際の受講者の状況を教えていただきたいと思います。

[木村生涯学習課長]

議会の委員会におけます大塚委員から土曜算数教室の応募状況、受講状況ということで質問がございました。応募状況、市内の小学校全校17校の6年生を対象にして、60名の募集を行いました。それに対して100名の応募がございました。その中で74名が参加になったものでございます。

[高木委員]

100名の応募に対して74名が受講できたということで、26名については受けられなかったわけですが、その辺の対応について現時点で何か考え方があれば、今後、どのようにされていくのか、お聞かせいただきたいと思います。

[木村生涯学習課長]

なるべく多くのお子さんに受講をしていただきたいのですが、教室の関係だとか、そこに関わる先生、ボランティアさんの関係もありまして、今のところ、この人数で実施ということになります。今後、この算数の教室をどのようにするかというところは、まだ、この状態で実施をしていくという、今の状態はそのような状況でございます。

今後についてですが、今年度28年度につきましては、五小で算数ではないですが、科学実験教室というものを始めています。これは地域のお母さんたちがコーディネーターになられて、企業さんの支援を受けて科学実験教室を実施しております。これが五小で始まっておりまして、いろいろな地域、いろいろな学校で実施できるとよいと思っておりますので、さらに29年度については拡大をして、新たな教室を開催したいと考えております。

[西田委員長]

濱屋委員。

[濱屋委員長]

質問の中で子どもの貧困対策について問われていますが、これに対して、貧困対策協議会での議論を踏まえるという回答があります。今の議論の現状について、わかることがあったら教えていただけますか。

[岡野教育部長]

子どもの貧困対策協議会の現状、進み具合ということで質問をいただきました。ご承知のように、日野市の子ども貧困対策協議会、6月に設置要綱というものを制定して、7月に第1回目の協議会が開催されました。第1回目については会長の選出であるとか、協議会の役割といった基本的な部分での紹介、意見といった部分で終了しております。

ちなみに、協議会の委員として教育委員会関係から私、教育部長と記野参事、現場のほうから、大坂上中の高橋校長と五小の小林校長の4名が委員として出席しております。また、下部組織という言い方でよいのでしょうか、その下に庁内連絡会といったものを設

けて、いろいろな子どもの貧困に関する施策を実際に行っている関係各課の課長職をメインに、作業部会的な位置づけのものも並行して動いているところがございます。そちらのほうの庁内連絡会については、教育委員会からは兼子庶務課長と重山統括指導主事がメンバーで出ております。

第2回目の協議会が9月30日に行われました。第2回でも引き続き、関連各課等で持っている子どもの貧困に関する部分での基礎数値、例えば生活保護世帯が何世帯あるかとか、母子世帯がどれくらいあるかといった基礎数値のデータについての紹介、あと、それぞれの課で行っている関連事業についての一覧表が示されたところで、そこについての質疑応答といった部分がメインでございました。本来の役割である、日野市の子どもの貧困対策に関する基本方針案を策定するといったことが、協議会の役割となっておりますけれども、現在、実質的な議論に入っていないといったところが現状でございます。

あわせて、前回の第2回の協議会では、議員連盟のほうでも提言作成の動きがあって、市長のほうに既に提出されました。参考資料ということで協議会の場にも、議会の提言の写しが提示されました。

そのような状況の中で、次回は11月に第3回目が予定されております。その辺りから実質的な中身には入っていくのかなど。

あわせて、子どもの貧困の実態調査といったものを8月に行って、そのとりまとめを首都大学東京のほうで行っております。とりまとめ結果等も12月、年内には示されてくると思いますので、その辺りも踏まえた中で中身が濃い議論に入っていくのかな、と思っております。現状はそのような状況でございます。

[西田委員長]

ほかにございませんか。

[西田委員長]

なければ、報告事項第14号を終了いたします。

[西田委員長]

報告事項第15号・平成28年度就学援助申請者数及び認定者数（平成28年4月～6月）、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第15号 平成28年度就学援助申請者数及び認定者数（平成28年4月～6月）

[兼子庶務課長]

報告事項第15号・平成28年度就学援助申請者数及び認定者数（平成28年4月～6月）、の報告を申し上げます。

次のページをご覧ください。

申請者数、認定者数、否認者数については、記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたしま

す。岡本委員。

[岡本委員]

この就学援助は大変評価されていると思いますけれども、近年の申請者あるいは認定者の状況はどのようになっているのか、もう少し詳しくお願いします。

[兼子庶務課長]

人数については、その下に参考データということで記載をさせていただいております。

なお、全体的なパーセンテージを申し上げますと、平成26年度については小学校13.06%、中学校17.86%、小・中合わせると14.56%。27年度が小学校12.13%、中学校が17.21%、小・中合わせると13.75%となりまして、少しずつ減ってきている状態でございます。

同じ4月から6月までのパーセンテージを比べますと、平成27年度は小・中合わせて13.73%、28年度が12.38%で、28年度についても若干ポイントが減っているという状況でございます。

[西田委員長]

ほかにございませんか。

[西田委員長]

なければ、報告事項第15号を終了いたします。

[西田委員長]

報告事項第16号・平成28年度日野市高校生奨学金の申請者数及び決定者数、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第16号 平成28年度日野市高校生奨学金の申請者数及び決定者数

[兼子庶務課長]

報告事項第16号・平成28年度日野市高校生奨学金の申請者数及び決定者数、についてご報告申し上げます。

次のページをご覧ください。

申請者数、認定、否認定については、記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたします。濱屋委員。

[濱屋委員]

日野市の高校生奨学金の決定の仕方に何か特徴があったら教えていただけますか。

[兼子庶務課長]

下に参考として過去のデータを載せさせていただきましたが、最終決定者数を見ていただくと、50名という枠がございました。そのため、基本的には生活保護基準の1.1倍以内の方で、言い方が悪いのですが、下から50名の方までが基準ということになっていましたが、28年度からその枠を撤廃して、生活保護基準の1.1倍以内の方であれば、

すべて支給できるという形に改めております。

そして、日野市の奨学金は給付型で、月10,000円を給付していくことになります。

[西田委員長]

ほかにごいませんか。

[西田委員長]

なければ、報告事項第16号を終了いたします。

[西田委員長]

報告事項第17号・要綱の制定及び改廃の報告（平成28年7月～9月）、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第17号 要綱の制定及び改廃の報告（平成28年7月～9月）

[兼子庶務課長]

報告事項第17号・要綱の制定及び改廃の報告（平成28年7月～9月）、を報告いたします。

次のページをご覧ください。

要綱の名称、適用日、制定・改廃の内容は記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたします。

[西田委員長]

なければ、報告事項第17号を終了いたします。

[西田委員長]

報告事項第18号・日野市教育委員会後援等名義使用実績報告（平成28年4月～平成28年9月）、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第18号 日野市教育委員会後援等名義使用実績報告（平成28年4月～平成28年9月）

[木村生涯学習課長]

報告事項第18号・日野市教育委員会後援等名義使用実績報告（平成28年4月～平成28年9月）、別紙のとおり報告いたします。

次のページをご覧ください。18ページから20ページまでが報告でございます。

最終の20ページをご覧ください。

この半期の件数でございます。全部で55件、このうち1件が共催、残りの54件が後援でございます。その内容については、スポーツ以下、その下に書かせていただいております。

報告については、以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたします。

なければ私から、前年度に比べますと今年度は8件減っておりますが、何か理由というか、わけがあるのでしょうか。

[木村生涯学習課長]

申請に基づいて、今のところ全件承認しておりますので、減った理由というのは考えられるところはないので、通常の形で申請は出ているかと思っています。

[西田委員長]

新しく申請された団体はどこでしょうか。

[木村生涯学習課長]

この中で四つの団体から出ているところでございます。

19ページをお開きください。

31番、日本教師教育学会の研究大会でございます。その下、しばらく行きますと39番、マイクロマウス2016、これは小学生から一般まで参加ができるようなのですが、参加者自らが作った自立型ロボットを走行させる、そのような競技会でございます。

20ページをお開きください。

52番の家庭教育講演会、53番の子どもとおとなが一緒に楽しむ舞台アラビアンナイトの音楽劇、この四つが新たなものでございました。

[西田委員長]

ほかにもございませんか。

[西田委員長]

なければ、報告事項第18号を終了いたします。

[西田委員長]

これより議案第38号の審議に入りますが、本件につきましては公開しない会議といたしますので、関係職員以外の事務局説明員は退席しても差し支えないと思います。異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認めます。関係職員以外の事務局説明員は退席してください。なお、本件の終了をもって、平成28年度第7回教育委員会定例会を閉会といたします。

(関係職員以外退室)

「教育委員会職員の分限休職の専決処分について」

は公開しない会議の中で審議。

[西田委員長]

以上をもちまして、本日の案件はすべて終了いたしました。これにて平成28年度第7回教育委員会定例会を閉会いたします。

閉会 14時26分